平成２５年度研究成果報告書《平成 25 年度教育課程研究指定校事業》

都道府県・指定都市番号	42	都道府県・指定都市名	長崎県
ふりがな **学校名** （生徒数）	ながさきけんりつこうか　こうとうがっこう 長崎県立口加高等学校（419 人）		

（本研究に係る問い合わせ先）
所在地：長崎県南島原市口之津町甲 3272
電話番号：0957－86－2180
研究内容等を掲載しているホームページの URL：http://www.news.ed.jp/kouka-h/

【研究成果のポイント】

○研究課題番号：４高等学校
○研究対象教科等：数学
○研究のキーワード：先読み，言語活動，授業づくり，学力向上，課題の提示方法
○研究成果のポイント：

言語活動を全面的に取り入れた新しいスタイルの授業形態により，あらゆる生徒が積極的に授業に参加し，それぞれのレベルで「分かる」「できる」ということを体感できるようになった。課題等に対しても意欲的に取り組むようになった。

【研究の目的，研究内容】

（１）研究主題

生徒の学習意欲と学力を向上させるための授業づくりと課題提示方法の研究

（２）研究主題設定の理由

本校生徒の中には，大学進学を希望する生徒も，就職を希望する生徒もいる。中学校から入学してくる生徒の中には，中学校までに適切な学習習慣を身に付けることができなかった者も少なくない。また，生徒間の学力差が著しく，習熟度に応じたクラス編制を実施している。今回の研究を通して，新入生がより充実した高校生活を送ることができるように，効果的な授業形態と課題提示方法を検討することとした。

（３）研究体制

本校数学科６名。主担当は１学年担当数学科の２名。

（４）１年間の主な取組の経過

平成25年度	４月　　数学に関する意識調査の実施 　　授業計画の作成 ４月～８月 　　授業（先読み授業）の実践 　　日々課題の提示 ８月　　自作課題への取組開始についての予告 ９月　　自作課題開始 ９月～12 月 　　授業（先読み授業）の実践

	12月　　課題内容，取り組ませ方についての検討 １月末　数学に関する意識調査の実施 １月～２月 　　授業（先読み授業）の実践 ※授業についての意見交換や検討については随時行った。

（５）具体的な研究内容・方法，研究を進める上での工夫点等

＜先読み授業＞

・先読み授業とは，生徒の予習を仮定せず，教師が板書することを生徒に先に読ませるという指導法である。なお，ノート整理については，そのような指導を行った後で類似の問題を課し，それを解きながら生徒が自分でノートを整理するよう指導している。

・指導内容や方法を統一し，随時意見交換しながら授業実践を行った。

・中学校の復習にもなるような説明を心がけた。

＜自作課題＞

・生徒間での学習力が高まるように，毎週各グループの得点を発表したり，ベスト問題の掲示をしたりした。

・各グループ３人組とし，役割を決め協力して課題を作成するようにした。

【研究成果とその意義等】

（１）研究成果

先読み授業の実践と，自作課題等への取組により，入学時には全国規模の民間の学力診断テストで全国平均に満たなかった学力が，全国平均を大きく上回る結果へとつながった。生徒の数学学習に対する意欲や意識も，前向きかつ好意的なものが多くなった。

今年度は，先読み学習の取組に適宜，グループ学習も取り入れるようにした。これは生徒の柔軟な発想を引出し，自分達で考えて「分かる」という体験をさせたいと考えたからである。先読み授業はどちらかと言えば知識や技能を定着させるという側面が強いので，グループ学習を取り入れることで課題を作成することと合わせて数学的な見方や考え方を育てていきたいと考えている。

（２）研究成果の意義等

言語活動を全面的に取り入れた新しいスタイルの授業形態により，全ての生徒が積極的に授業に参加し，課題等に対しても意欲的に取り組むようになった。例えば，毎週末の週末課題についても授業の演習の時間で早く解き終わった生徒が，特に指示することがなくても時間を無駄にしないように自発的に取り組むようになった。また，授業の最初に生徒に課す復習問題に対する取組は，最初は間違ってもしっかり復習し，回を重ねる毎に正答率も高くなっている。なお，数学以外の教科についても，意欲的に参加するようになったという声もあがってきており，学校での教育活動全般において有意義なものとなっている。

（３）指定期間終了後の取組

先読み授業，自作課題ともに次年度以降も継続予定であり，生徒の意欲をより一層喚起できるような授業改善を行っていく。また，研究で得られた成果を数学科全体で共有し，習熟度の差が大きい集団において，より有効な授業のあり方を研究していきたい。なお，現在の課題は生徒の積極的な発言をいかに引き出すかということである。